

## 加藤誠二さんの完全無罪・早期職場復帰を勝ち取るぞ！

## 不当弾圧から2年街頭ビラ配布行動展開

7月13日、蒲郡駅事件・不当弾圧から2年を迎えました。私たちはこの2年間、全組合員が一丸となり、職場から地域から、法廷内で加藤誠二さんの完全無罪・早期職場復帰に向け闘いを進めてきました。

しかし、名古屋地方裁判所は、民事、刑事共に「窃盗」の具体的証拠を示さず、「推認」「蓋然性」ということばを多く使い、不当判決を言い渡しました。このことは司法が完全に公安警察・検察、会社の労働組合の弱体化、破壊を後押しする役割を担ったといえます。

私たちは不当判決に満腔の怒りをもって闘いを進め、加藤誠二さんの完全無罪・早期職場復帰を勝ち取る闘いを展開しなければなりません。新幹線地本に結集する仲間は、不当弾圧から2年を迎える7月13日、品川駅港南口でビラ配布行動を展開しました。

